

下水道が きれいな水環境を 作り出す

下水道は普段目に触れない施設ですが、清潔な生活環境を守り、川などの水質を保全するなど、大切な役割を担っています。今月号では、下水道や合併処理浄化槽の補助制度などについてお知らせします。

早期接続にご協力を

下水道（公共下水道、農業集落排水）の供用が開始された地域では、下水道への接続が義務付けられています。まだ下水道に接続していません。



県下水道公社の協力で出前講座を行っています(7月17日・仁井田小)

い人は、早期の接続にご協力ください。市では、公共下水道への接続工事の資金を融資あつせんしています。借り入れて生じる利子を市が負担する制度で、個人所有の住宅や店舗などに利用できます。

※会社の建物は対象外

合併処理浄化槽の設置補助

合併処理浄化槽は、公共下水道や農業集落排水の処理施設と同様に優れた浄化機能を持っています。

市では、川などの水質を保全するため、下水道の整備対象外の地域には、合併処理浄化槽の設置費を補助しています。さらに、単独処理浄化槽や

維持管理費の補助も

合併処理浄化槽の機能を発揮させるため、浄化槽法で定期的な保守点検と年1回以上のくみ取り清掃、年1回の法定検査が義務付けられています。悪臭や虫を発生させないよう、適正な維持管理をお願いします。

市では、合併処理浄化槽の維持管理費を補助していますので、ぜひご活用ください。

☎下水道施設課 ☎(88)9159

マンホールカードを配布

下水道のマンホール蓋は、自治体ごとにその土地ならではの文化や名所などをモチーフにデザインしています。市では、下水道への関心を深めていただくため、マンホールカードを次のとおり配布しています。

配布場所
市民交流センター tette

配布時間
●月～土曜日
午前9時～午後10時
●日曜日・祝日
午前9時～午後8時
※毎月第3火曜日、年末年始を除く



中心に市章、周りに牡丹をデザインしています

配布枚数 1人1枚(無料) ※郵送不可
☞須賀川市 マンホール ☞検索

年金生活者支援給付金 所得の低い年金受給者に 給付金を上乗せ支給

年金を含めても所得が低い人の生活を支援するために、10月1日からの消費税・地方消費税の税率引き上げ分を活用し、年金に上乗せして「年金生活者支援給付金」を支給します。

高齢者への給付金

対象者 次の全ての要件を満たす人
▼65歳以上で、老齢基礎年金受給者

- ▼請求する人の世帯全員の住民税が非課税
- ▼前年の年金収入額とその他の所得(給与所得など)との合計額が87万9300円以下
- ▼給付額(月額) ①と②の合計額(詳しくは下の表のとおり)
- ①保険料納付済期間に基づく額 5000円×納付済期間÷480月
- ②保険料免除期間に基づく額 1万834円(※)×免除期間÷480月
- ※全額免除、4分の3免除、半額免除期間の基準額。4分の1免除期間は5417円

障がい者や遺族への給付金

対象者 次の全ての要件を満たす人
▼障害基礎年金または遺族基礎年金受給者

表 老齢基礎年金受給者への給付金算出例

納付済期間	全額免除期間	給付額(月額)	老齢基礎年金(月額)	老齢基礎年金額+給付金額(月額)
480月	0月	5,000円	65,000円	70,000円
240月	0月	2,500円	32,500円	35,000円
360月	120月	6,450円	56,875円	63,325円
240月	240月	7,900円	48,750円	56,650円

※給付金は恒久的な制度です。

対象者には案内を郵送

請求方法 対象者には、9月中に日本年金機構から給付金の請求手続きに必要な書類が郵送されます。

必要事項を記入の上、10月31日(木)までに年金機構に返送してください。

※4月1日以降に新規で年金を請求した人は、同時に給付金請求書の受け付けをしています。

支給方法 年金の受取口座と同じ口座に振り込みます。

※初回(10・11月分)は12月に支給
☎郡山年金事務所 ☎024(932)3434

☎保険年金課 ☎(88)9137

令和元年8月11日執行 市議会議員一般選挙 当選者一覧

氏名	年齢	党派	現・新・元・区
鈴木 正勝	66	公明党	現
石堂 正章	61	無所属	元
熊谷 勝幸	48	無所属	新
安藤 聡	48	無所属	現
本田 勝善	54	無所属	現
大寺 正晃	57	無所属	現
高橋 邦彦	46	無所属	新
大河内 和彦	52	国民民主党	現
浜尾 一美	47	無所属	新
五十嵐 伸	56	無所属	現
大内 康尚	79	自由民主党	現
市村 喜雄	62	無所属	現
横田 洋子	60	日本共産党	現
深谷 政憲	62	無所属	新
佐藤 瞭	63	無所属	現
松本 明奈	36	日本共産党	新
鈴木 洋二	60	無所属	新
斉藤 秀幸	43	無所属	新
佐藤 栄久	62	無所属	現
小野 裕史	50	無所属	新
大塚 眞夫	67	無所属	新
廣瀬 吉彦	68	無所属	現
溝井 光夫	58	無所属	現
加藤 和	69	無所属	現

敬称略(届け出順)
※年齢は令和元年8月11日現在

環境コラム

ちょいごとエコな話⑬

知っていますか? 「食品ロス」

食品ロスとは

まだ食べられるのに捨てられている食品のことです。日本では、年間約643万トン、国民1人当たり、毎日お茶碗1杯分の食べ物が捨てられています。

食べ残しゼロ推進運動

県では、次のような取り組みを2つ以上行っている飲食店・宿泊施設・食料品小売店を「食べ残しゼロ協力店」として認定しています。

- ▼来客者の希望に応じた量の調節、ハーフサイズなど小盛りメニューの設定
- ▼持ち帰り希望者への対応
- ▼閉店間際などの値引き販売 など

認定店は県のホームページに掲載しています。お出掛けの際に利用してみたいかがでしょうか。

☎福島県食べ残しゼロ 検索 ☎環境課 ☎(88)9130

原子力災害に関する情報

詳しい測定結果は、市ホームページをご覧ください。

●農産物などの放射性物質濃度の測定結果(6月分) (単位: 件)

品目	測定値(セシウム)		計
	検出せず	100Bq/kg以下	
野菜	659	0	659
果樹類	124	1	125
穀類	3	0	3
きのこ	0	0	0
山菜	11	3	15
その他	2	2	4
計	799	6	806

※100Bq/kg超の農産物は流通していません。☎農政課 ☎(88)9139

●各地区の放射線簡易測定結果(8月1日~9日に測定) (単位: マイクロシーベルト/時)

地区	測定箇所	最小値	最大値	平均値
須賀川	60	0.06	0.13	0.09
浜田	9	0.07	0.11	0.09
西袋	63	0.06	0.18	0.10
稲田	15	0.08	0.12	0.09
小塩江	25	0.06	0.12	0.09
仁井田	35	0.05	0.17	0.10
大東	31	0.06	0.12	0.08
長沼	48	0.08	0.21	0.12
岩瀬	51	0.07	0.19	0.12

※測定マップを各公民館などに掲示しています。☎環境課 ☎(88)9130